

第9回 グループホームこころ尾道駅前 運営推進会議（議事録）

2016年1月18日（月） 13:30～

1. 理事長挨拶

あけましておめでとうございます。  
本年もどうぞよろしくお願い致します。また今年も一年、良いサービスの提供がおこなえるようにと思っております。

2. 運営推進会議構成員各位の自己紹介

ご家族代表	2名
地域住民代表	2名
有識者	1名
尾道市高齢福祉課職員	0名
尾道市地域包括支援センター職員	1名
その他（理事長、理事、管理者、職員）	5名

3. 利用者・サービス状況等の報告

■利用者の状況 H28年1月18日現在 9名（男性2名 女性7名）  
前回報告時より変更なし

介護保険更新者 H27年12月 1日～（要介護3→要介護3）  
H28年 1月 1日～（要介護5→要介護5）

① 介護度別利用状況

要支援2	0名	要介護3	5名
要介護1	0名	要介護4	2名
要介護2	0名	要介護5	2名

② サービス利用者年齢層（歳）

70以上75未満	1名	85以上90未満	3名
75以上80未満	0名	90以上95未満	3名
80以上85未満	1名	95以上100未満	1名

介護保険認定の更新の方は上記記載のとおりで、2名おられどちらの方も要介護度の変更はなく現状の要介護3要介護5となっています。12月1月と1名ずつ誕生者の方がいらっしゃいましたが年齢層の変更はありませんでした。

■サービス実施状況報告等

（ご利用者の生活の様子、行事等について 11月下旬～1月上旬まで）

○利用者の方の生活の様子等

皆さん大きな体調変化はなく、インフルエンザなどの感染症の発生もみられず比較的安定した健康状態で過ごされています。居室の温度やリビングでの湿度状態にも気を配り対応を行っています。今後も引き続き感染症の予防対策をスタッフ全体で行っていき、利用者の方の健康状態が保てるように努めたいと思います。

○事故報告

11月 転倒3件（夜間帯2件・日勤帯1件）

12月 転倒2件（夜間帯2件）

1月 転倒2件（夜間帯1件・日勤帯1件）

この度、続けて転倒事故が発生してしまいました。普段よりスタッフ全体で転倒リスクに配慮しながらの対応は行っていますが、今一度スタッフ個々に自分の業務状況の見直しと、出勤スタッフ全体での動き方、利用者の方の動きや動く可能性の再確認を行いました。転倒事故の振り返りを行い、再発防止に向けスタッフが全体で安全管理を行いながら業務が行えるよう対応を行いたいと思っています。

■行事・余暇活動について

【室内】

・お誕生日お祝い♪ お二人いらっしゃいました（平成27年12月11日・28年1月1日）

12月は1名誕生者の方がいらっしゃいました。恒例の手作りケーキを作り、誕生者ご本人も生地からオープンを観きこんでケーキが焼けるのを楽しみに待っていらっしゃいました。新年1月1日にもうお一人。グループホームこちらの最年長者です。お正月という事もあり、こちらは和風で、手作り栗きんとんにておもてなしをしました。どちらも恒例の、利用者の方からお祝いの言葉を一人ずつ頂き、スタッフを含め生活を共にしているみんなでお祝いをする事が出来ました。

・ みんなではりきって『お餅つき』 (平成27年12月22日)

今年はこちら尾道駅前での初の餅つきを行いました。利用者のご子息・長男さん次男さんと揃って参加して下さい、院長の本田先生もはりきって参加され皆でお餅をつき、美味しいお餅が出来上がりました。利用者の方も、餅をつく様子をみて普段なかなか目を開けて話数の少ない方も杵で餅をつく様子に合わせて、「よいしょよいしょ」と掛け声を掛ける事ができるなど、やはり日本の昔からの行事は何か響くものがあるようです。

・ クリスマス会 (平成27年12月25日)

焼き上がった生地にみんなで飾りつけを行いました。クリスマスらしくイチゴをサンタに見立て、可愛い可愛いケーキが出来上がりました。馴染のあるシングルベルやきよしこの夜などを一緒に歌いクリスマスの雰囲気を楽しみました。

・ 年末を感じよう!! 年賀状・箸袋作り (12月末)

年末より、「そろそろお正月がくるんですよ〜!」という事をその日その日感じて頂けるよう、毎日のように「今日は何日です、そろそろお正月ですよ」と繰り返し色々な場面で利用者の方に伝えました。出来るだけ言葉以外でも、喜べが近づいているという事、新しい年がくるという事を感じて頂ける場面を、少しでも多くと思い取り組みを行いました。去年も行った年賀状づくりも、今年も個々にご家族などにあてた年賀状を作りました。それぞれ、その方の状態に合わせてスタッフがお手伝いを行い、筆ペンを使いご自分で書かれる方、スタッフと一緒に手作りの芋版の中から選ぶ方など、それぞれその方のできる事を行って頂き、素敵な年賀状が9枚出来上がりました。また、お正月に使う小洒落た箸袋も作り、玄関には、お花やお正月飾りを行い目で見て感じる事のできるお正月作り工夫をこらしました。今年は、お庭の千両もたくさん実が付き、医院長先生より頂き、玄関も華やかな雰囲気でお正月の準備ができました。31日の大晦日には、またまた先生より手打ちのおそばが届き、夕食には年越しそばをみんなで味わいました。食べ始める前にスタッフより「今日は大晦日なので、年越しそばなんですよ」と伝え、皆さん「そおね〜年越しそばね」と口にされ、食べ終わった時には何事もなかったように食事が終わり、再度年越しそばを食べ今日は大晦日と伝えると、再度びっくりされる方が全員と言っていいほど(\*^\_^\*)  
でも皆さんがその時その時で、年越しや明日はお正月なんだという気持ちを味わって頂ける為の医院長先生やスタッフからのおもてなしなので、よいお正月準備ができたのではないかと思っています。

・ お正月はお節と初詣そして書初め (平成28年1月1日・2日・3日)

ついにお正月がやってきました。今日は新年、1月1日ですよ〜と始まり、朝食にはお雑煮をだし、午前中に書初めをし、そしてお昼にはお待ちかねのおせち料理。昼食前にテーブルに着いた際にはみなさんすっかりいつも通りの雰囲気♥再度、「今日は1月1日、お正月ですよ。今年は申年!」とスタッフが伝えると、またまたみなさんびっくり!「へえ〜今日はお正月ねえ!」と。食事後には、みんなで記念撮影も行いました。記念撮影となると、皆さん雰囲気を察してか、ちょっぴりよそいきの感じで、顔を作り始めました。なんだか、素晴らしい力でした。午後からは、近くにある駅前の神社に数名で初詣にも出かけました。わいわいにぎやかに、楽しくたくさん笑ったお正月の時間が作れたように思います。また来年も、みんなで揃って記念写真がとれる事を願っています。

・ 手作りおやつ作り (月1回 火曜日)

この度はフルーチェ・ミニホットケーキ作りを行いました。

・ 毎月のお習字会★定着してきました (毎月1回 火曜日)

12月は年越しにちなんだ文字を皆さんで挑戦しました。

【屋外】

・ お花の展览会★テアトルシェルネへ (平成27年11月23日)

・ クリスマスツリーへ飾りつけ (本通り商店街へ)

・ 今年の願いを込めて『初詣』へお出掛け (平成28年1月1日・2日・3日)

・ 本通りへお買い物・お散歩等

(管理者) 季節ごとの行事を大切に、取り組みを行っています。利用者の方は認知症がある為、

すぐに忘れてしまいますが、その時その時に喜んでもらえるように関わっていきたくて日々思っています。この度のお正月のおせちも、院長や厨房のスタッフに協力してもらって、目で見てお正月が感じられるように盛り付けにも気を使って行いました。集合写真も久しぶりに撮りました。利用者の方も集合写真といういつもと違う場面や雰囲気を感じ取られ、よそゆきの顔をされていました。良いお正月を迎えて貰えたのではないかと思います。今後も続けて取り組みができるようにしていきたいと思っています。

#### 4. 意見交換

- ・各参加者
- ・理事長、理事、事務長より

□ご家族代表(初参加):他の施設での取り組みは知らないが、よく面会にこさせてもらっていて、職員がしっかりと関わってもらえていると思います。職員の人数も減る事がないので、今後も質が落ちないようにして欲しいと思います。

□有識者:医療法人のグループホームなので、他施設に比べると職員が多いように思います。行事も多く関わりもしっかりされていると思います。個々の事業所では、地域と密着したかたちで、地域行事等が身近に手を伸ばせばある、という尾道の良さを何歳になっても発見できる。地域の行事に参加できるのは家族の方も喜ばれる事と思います。

□地域代表:商店街行事・2月第2に雪まつりイベントがあります。11時~夕方まで記念広場で。雪山作ってこども向けですが、是非利用者の方を連れ見に行っていただければと思います。とん汁も販売しています。3月連休・仮装(パレードの人たち主催)綱引き大会もあり11~15時で開催しています。飲食ブースもあります。4月24日みなと祭り予定です。

□ご家族:ペースメーカー入れているが、この度電池交換手術で1週間入院をします。ところで慣れているので入院先で落ち着いているか心配。3~5年で電池の入れ替えがあり、簡単に済むかと思えばそうともいえないようで、環境の変化などもあり体調など当面は様子などを気にしないといけなと思っています。

□包括支援センター:季節を感じて頂きたいというスタッフの想いが伝わってきます。目で見て食べて季節を感じてもらえる取り組みを行い、『こころ』は雰囲気が素敵で、アットホームだと感じます。手厚くスタッフが連携して役割も持ちながら、ひとつひとつ丁寧に対応していると思います。

□理事:餅つき、準備も大変だったが利用者さんが限られた時間の中で楽しんで頂けたと思っています。いつも日中寝ている時間が多い方が、餅つきの様子を見る時には、起きて拍手したり応援してくれたりという様子がみられました。施設で「おもち」はリスクが高いが、院長もリスクの中協力下さるし、その時にスタッフが十分気を付けて介助している面があるので行えています。続けていくのは大変だが、できる限りは続けて行きたいと思っています。商店街の行事が、冬場でも月1回設けてくれているのはありがたいです。

□理事長:地域の皆さん、ご家族の協力を得ながら地域密着は成り立っています。いろんな行事もさせてもらい、昨年はこちらで初めてもちつきができました。地域の中での参加を積極的に、常に行事をやっていくにはリスクもありますが、『こころ』としては季節に合った行事に参加していく、また参加するにはリスクを減らしていくようにしていきたい。安全を確保し、その季節の行事、たとえば正月は初詣に行って季節を感じるということをして行きたいので、今後も皆様のご協力をお願いします。

季節がら、インフル・ノロなどの感染症には気を付けて下さい。スタッフにも重々注意するよう言っています。新型ウィルスにも用心しないとイケません。

#### 5. 次回運営推進会議日程

定期予定日 第2月曜日

平成28年 3月14日(月) 時間:13時30分より

予定しています。ご参加よろしくお願ひ致します。